

記事の書き方

文 編集部 ほげ

1 まずはじめに

1.1 pL^AT_EXを使う

1.1.1 macOS・Linux

article_name は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 make
```

1.1.2 Windows

WORD クラスファイルは Windows でもコンパイルすることができます。次のようにコマンドを実行します。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 make
```

1.2 LuaL^AT_EXを使う

WORD では新たに LuaL^AT_EX が使えるようになりました。

macOS・Linux makeのかわりに `LATEXMKFLAG=-lualatex make`を利用する。

Windows `make`の前に `set LATEXMKFLAG=-lualatex`として、環境変数を設定する。

2 記事を書く

記事を書いたら、`make`コマンドでビルドできます。

```
1 git add *
2 make
```

これで `main.pdf` が生成されれば成功です。あとは `main.tex` を編集すれば記事が出来ます。

3 Git サーバに push する

記事のキリの良いところで `git push`するといいいのですが、最初の `push` の時には、`origin`¹に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

```
1 git push origin personal/username/article_name
```

`push` を成功させた場合には、ビルドの結果が `slack`²の `#jenkins` チャンネルに流れます。`slack` を見ていない場合は、<https://jenkins.word-ac.net/job/LaTeX/> および <https://gitiles.word-ac.net/> を見ると良いでしょう。

4 ヒラギノフォントを埋め込む

`macOS` を利用しているなど、手元のコンパイル環境でヒラギノフォントが利用可能な場合は、次の手順でヒラギノフォントを埋め込んだ PDF ファイルを作成できます。

4.1 pL^AT_EX の場合

```
1 sudo cjk-gs-integrate --link-texmf --force
2 sudo mktexlsr
3 sudo kanji-config-updmap-sys hiragino-elcapitan-pron
```

この状態で `make` することでヒラギノフォント埋め込み PDF が作成されます。

4.2 LuaL^AT_EX の場合

`macOS`・`Linux` `LATEXMKFLAG=-lualatex make`のかわりに `WORD_FONT=hiragino-pron LATEXMKFLAG=-lualatex make`を実行する

¹ここでは `WORD` の Git サーバである `gitolite.word-ac.net` のことです

²<https://word-ac.slack.com>

Windows makeの前に `set WORD_FONT=hiragino-pron`を実行する

5 トラブルシューティング

5.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。

`\documentclass`のオプションに`[evenstart]`をつけることで簡単にできます。

```
1 \documentclass[evenstart]{word}
```

5.2 「文 編集部」の削除

編集部以外のメンバーが執筆する場合「文 編集部」は必要ありません。「文 編集部」は以下のコマンドを`\documentclass`から`\begin{document}`の間のどこかに書くことで消せます。

```
1 \authormark{}
```

6 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、`push` できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。2016 年 6 月現在では、`pi8027`, `yyu`, `ioriveur`, `shinkbr`, `osyoyu`, `chris`, `nymphium` が部員を登録できます。鍵が変わった場合も声をかけましょう。

7 他の問題について

問題があれば `slack` の `#latex` チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、`@_yyu_`^{*3}へ投げると早い。`LuaLTEX` に関しては`@Nymphium`^{*4}か`@azuma962`^{*5}へ。クラスファイルの全体的な質問は`@hid_alma1026`^{*6}へ。

^{*3} https://twitter.com/_yyu_

^{*4} <https://twitter.com/Nymphium>

^{*5} <https://twitter.com/azuma962>

^{*6} https://twitter.com/hid_alma1026